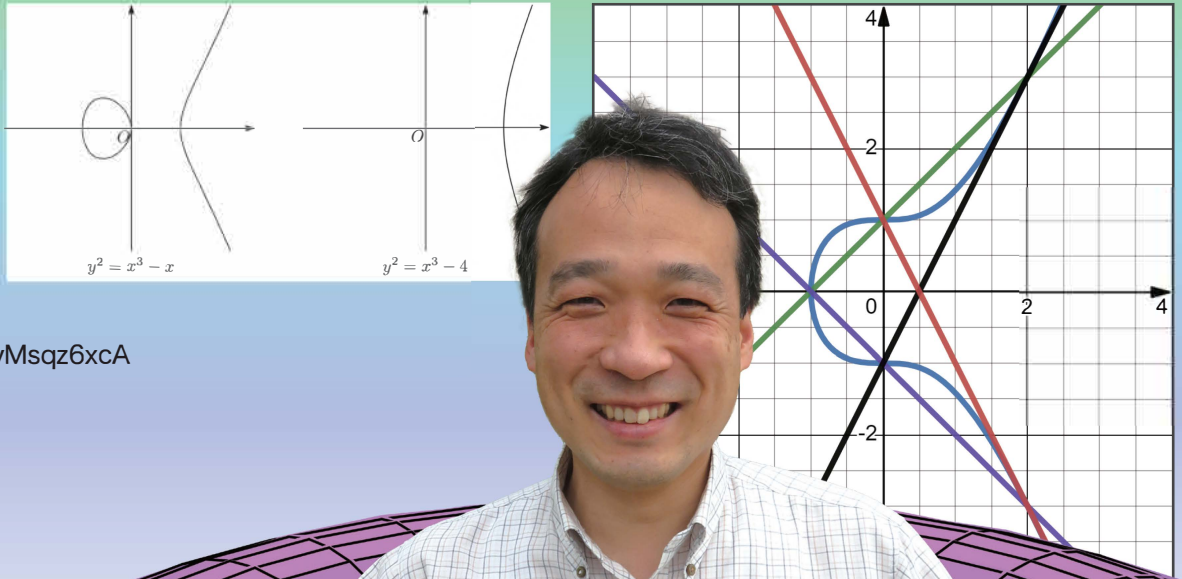


2023年7月14日(金) 14:45~18:00

会場：北部総合教育研究棟 益川ホール (対面のみ)



PROGRAM

14:45~15:00

ティータイムディスカッション

15:00~16:00 講演 1

伊藤 哲史 博士

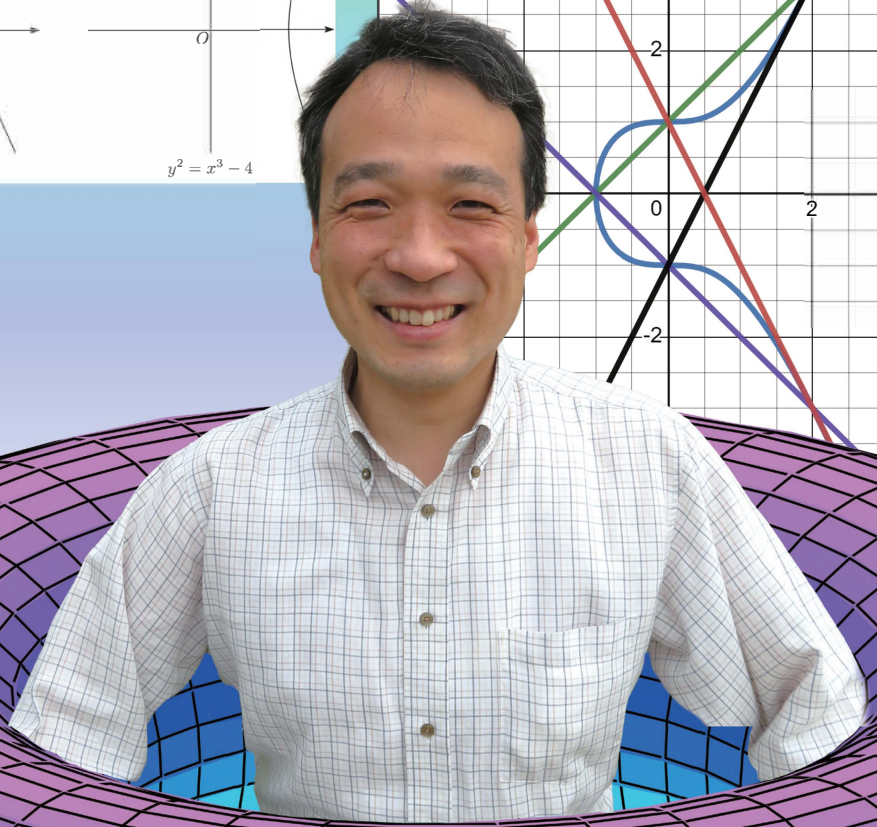
16:15~17:15 講演 2

石原 安野 博士

17:15~18:00 継続討論会

【参加登録】

<https://forms.gle/w2N22QyDvMsqz6xcA>



伊藤 哲史 博士

京都大学理学研究科
数学・数理解析専攻 准教授

「魅惑の楕円曲線

～最近分かってきたこと、まだまだ分からないこと～

3次式で定義されたなめらかな曲線を「楕円曲線」といいます。楕円曲線には、 $y^2 = x^3 - x$ には有理点が(0, 0), (±1, 0)の3個しかないのに、 $y^2 = x^3 - 4$ には(2, 2), (5, 11), (106/9, 1090/27), ...のように無限個存在するなど、その単純な定義からは想像もできないような不思議な性質が沢山あることが分かっています。最近では楕円曲線は暗号にも応用されています。この講演では楕円曲線の整数論にまつわる話題について、最近の研究成果も交えながら紹介したいと思います。

第23回

MACS

2023

コロキウム



「高エネルギーニュートリノで見る新しい宇宙の姿」

光では見えない宇宙はどのような姿をしているのか。宇宙には、人間には作り出せないほど大きなエネルギーを持つ宇宙粒子が飛び交っているが、その生成の現場を直接観測することは難しい。その直接観測を可能とするのがニュートリノだ。本講演では、南極点にある巨大ニュートリノ検出器である「アイスキューブ」によって観測する高エネルギーニュートリノで探る高エネルギー天体観測の進展について話す。

石原 安野 博士

千葉大学ハドロン宇宙国際研究センター
国際高等研究基幹教授

●備考

◎本コロキウムは理学部・理学研究科の学生・教職員が対象ですが、京都大学・理化学研究所に在籍されている方はどなたでもご参加いただけます。

◎学内教育プログラムに関するイベントであるため、学外・一般の方の登録は原則不可としております。ご登録いただきましてもリストより削除させていただきます。

◎問い合わせ先：macs *sci.kyoto-u.ac.jp
(*を@に変えてください)

